

## 蒲生干潟の地形調査④6 2020年1月

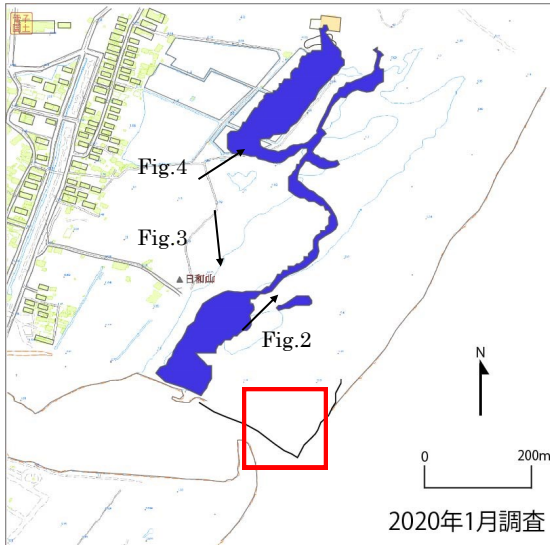


Fig.1 12月のGPS簡易測量結果



Fig.3 河口付近の砂州の状況(北側上空よりドローン撮影)



Fig.2 北側潟湖の土砂流入跡(南側より撮影)



Fig.4 潟湖北側の状況(南側上空よりドローン撮影)

調査日 2020年1月17日(金) 14:00~15:30 ※干潮時刻14:46(潮位63cm)

Fig.1はGPS簡易測量による1月の汀線である。潟湖は12月までの調査結果と同様に水位が低い状態であった。北側の潟湖では、12月調査と同様に、水の流れるによる土砂流入と思われる跡が見られた。また、Fig.2のように、潟湖南東方向では、潟湖が分断されていた。

河口付近のFig.1で□に囲まれた部分の様子および潟湖南側の様子をドローン撮影した(Fig.3)。8月調査時まで存在した左岸砂州は今回も消滅したままであった。北側潟湖の全体の様子をドローン撮影した(Fig.4)。